

(別紙4)

事業所名 グループホームぼうやま敬老園

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームで作る介護計画書とモニタリングについて現在、担当者が月に一回モニタリング記載。サービス会議時に検討して、以後のサービスに繋げようと努めているが、職員個々が、利用者様のサービス内容について深く共通認識を持つに至らない。	入居者様、お一人、お一人が求めるニーズをしっかりと捉え、担当職員と、入居者様でしっかりと目標を掲げ、職員全員、他職種と連携し、共通認識を持って、介護サービスが出来る。	入居者様それぞれに合った担当者を新たに決める。担当者は、モニタリングの作成に加え、サービス計画作成に携わる。管理者・ケアマネ職員は指導に当たる。入居者様の、日々の生活の中で、職員の気づき、入居者様の発した言葉、思いなどをしっかりと記録に残し、共通認識していく。	6ヶ月
2	49	日常的な外出の機会を増やし、地域の方達との繋がりを作る。	入居者様が、外出希望される際、対応できる態勢を整える。 外に出ることも日常生活の一部となるよう、サービス内容に取り入れる。	職員の能力の向上。家族や、地域、ボランティアの協力を得ながら、外出を積極的に行う。 日常生活の中に、外に出ることをサービス内容とするプランの作成。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。